

南米との農業・食産業ビジネス をサポートします！

※対象国はブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、ペルーの5か国

南米日系農業者と2回のマッチング

参加企業募集！

①訪日する南米農業者に対する商品紹介（2019年9～12月）

訪日研修での企業訪問もしくは南米ビジネスセミナー（東京）で、事業内容をPR。募集締切：8月末

②南米訪問による市場視察・セミナー商談（2020年1月下旬）

南米に渡航し、マーケット調査・セミナーでの商談（2～3社、自己負担なし）。募集締切：11月末

南米への展開にご関心がある場合には、まずは事務局までお問い合わせください。



南米の市場とは



南米には210万人の日系社会
日本に対する理解、友好関係



農業大国（穀物・肉類）

世界の大豆生産の半分以上を占める
日本の鶏肉輸入は7割がブラジル産

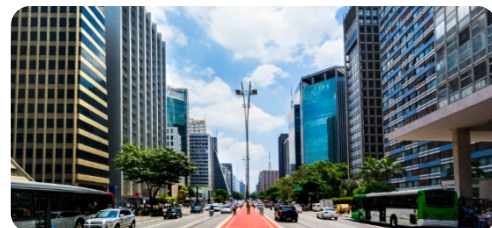
日本食ブーム

日本料理が健康食品として認知され、
和食レストランは増えている



名目 GDP3.9 兆ドルの市場規模

ASEAN の1.4 倍（2017 年、IMF）
南米の人口は4.2 億人



日本の技術を求める声は多い

農業機械・農業資材・食品加工など、日本の
技術・商品への期待は高い



<http://www.nikkeiagri.jp>

事務局：中央開発株式会社 海外事業部 担当者：余川、松尾
Tel：03 - 3207 - 1712 E-Mail：overseas@ckcnet.co.jp

nikkeiagri

www.nikkeiagri.jp





① 訪日する南米農業者に対する商品紹介（2019 年 9～12 月）

2019 年 9～12 月で南米日系農業者の来日が予定されています。

時期	2019 年 9 月中旬～12 月上旬での企業訪問（半日程度） および 10 月、11 月に開催する南米農業ビジネスセミナー（東京）	参加企業募集！
対象	南米とのビジネスに関心を有する農業・食産業の中小企業	
費用	東京でのセミナーにかかる交通費・宿泊費は事業費で負担します。	
言語	日系人のため日本語でご説明いただけます（必要な場合は通訳帯同）。	
分野	扱う作物は農業者によって異なりますが、野菜・果物・穀物・肉牛・鶏卵などの農業者が多いです。	
訪問先	次世代農業 EXPO・アグロイノベーションなどの展示会、農業・食品分野の企業、研究機関・農協・選果場・直売所といった農業関連施設 ＜日本国内であれば南米日系農業者で訪問させていただきます＞	

南米に売り込みたい商品を紹介し、新たな市場を開拓してみたいはいかがでしょうか。

過去の実績

① 南米日系農業者の研修受け入れ

平成 25～30 年度事業の中で、南米日系農業者 111 名が研修生として来日。農業関連展示会、企業、農協、農業者を訪問し、日本の農業分野の先端技術や農産物加工の取り組みについて学びました。

特に日本の農業資機材への関心は高く、関心を持った南米日系農業者から、帰国後に本格的な実用を念頭に置いた見積もり依頼が企業に来ることもあります。ぜひ企業訪問を受け入れて、商品を PR していただけたらと思います。

南米農業ビジネスセミナー（東京）

南米日系農業者と農業・食産業の日本企業のビジネスマッチングを図る目的で、10 月および 11 月に開催予定です。会場は農林水産省を予定。詳細については現在調整中です。



実際に南米側と商談をする際には、事務局が連絡のサポートをしますのでご安心ください！

平成 30 年度は、鮮度保持フィルム、剪定鋏、農作業用機械、土壌改良剤、鳥獣害対策装置といった商品に対する関心の声があがりました。



②南米訪問による市場視察・商品紹介（2020年1月下旬）

2020年1月で日本企業（2～3社）の南米派遣が予定されています。

参加企業募集！

時期	2020年1月下旬（現地1週間程度）
対象	南米とのビジネスに関心を有する農業・食産業の中小企業2～3社
費用	渡航費・宿泊費を事業費で負担します（1社あたり1名のみ）。
言語	日系人のため日本語でご説明いただけます（必要な場合は通訳帯同）。
セミナー	南米日系農業者・企業が集うサンパウロのセミナーで、自社商品を紹介いただき、関心を有する農業者・団体と商談をしていただきます。
視察先	日系の農協・農業者団体・企業・青果市場などの視察をご希望に合わせてアレンジいたします。ブラジルを中心に、アルゼンチン・パラグアイ・ボリビアの派遣実績があります。

実際に南米の市場や農業規模、日系社会を見ていただき、新たな販路・仕入れ先として検討してみたいかがでしょうか。南米は実際に目で見ていただくと印象が大きく変わります。



過去の実績

スケジュール（予定）

1月22日 日本出発	1月28日 連携会議
1月23日 ブラジル到着	1月29日 農協視察
1月24日 ジェトロ訪問	1月30日 企業訪問
1月25日 市場視察	1月31日 南米出発
1月26日 市場視察	2月1日 日本帰国
1月27日 商談会	

※日程は変更となる場合がございます。

②日本企業の南米派遣

平成25～30年度事業の中で、日本企業12社を南米に派遣し、南米の農業・市場を視察して、ビジネス展開への第一歩としていただきました。南米側からは日本の農業機械・資材を求める声は多く、商談成立が期待されています。



過去に派遣した企業の分野：

農業機械、中古農業機械輸出、果汁飲料、種苗会社、食品乾燥機械、農業資材、土壌改良剤、食品加工、鮮度保持フィルム、等

平成30年度に派遣した鮮度保持フィルム企業は日系農協から多くの問い合わせを受け、南米でのニーズを確信し、商品のサンプル試験と販売戦略を策定しています。



南米の日系農業者団体が日本企業とのビジネスに関心を有する分野

日系農業者団体等一覧				
国・地域	組織・団体	主な農産品・活動	日本とのビジネス	関心のある業種や技術
ブラジル				
サンパウロ州	① イビウナ農協 (CAISP)	野菜 (レタス、キャベツ、パセリ、コリアンダー、クレソン、ルッコラ等)	希望する	収穫・播種の農業機械
サンパウロ州	② カッポンボニート農協 (CACB)	大豆、小麦、トウモロコシ	希望する	トウモロコシの輸出
サンパウロ州	③ グアタバラ農協 (COAG)	鶏卵、鶏用飼料、液卵	---	---
サンパウロ州	④ バストス地域鶏卵生産者協会 (APROBARE)	鶏卵、牛肉、蜂蜜、農村観光/研修、絹糸、牛乳、果物	希望する	---
サンパウロ州	⑤ APPOC農業協同組合/サンパウロ州柿生産者組合	柿、マスカット、デコボン、アテモヤ、スモモ	希望する	果物の衛生管理、果肉の加工、果物の乾燥
サンパウロ州	⑥ 南伯グランデサンパウロ農協 (CSBGSP)	柿、スモモ、トマト、ピーマン、葉野菜	希望する	果物の乾燥・粉末技術、種苗
サンパウロ州	⑦ 南伯サンミゲールアルカンジョ農協 (SMA)	ピーマン、きゅうり、柿、ミニトマト、ハヤトウリ	希望する	農業用品、機材、種、包装
サンパウロ州	⑧ ブラジル農協婦人部連合会 (ADESC)	日本食品、お弁当、手工芸品	---	女性団体との交流 (非営利団体のため)
サンパウロ州	⑨ ブラジル日本文化福祉協会 (文協)	セミナー、文化活動	希望する	文教RURALイベントへの日本企業の参加 (機械・用具の日本製技術アピール)
サンパウロ州	⑩ レジストロ地域農業生産者協同組合 (COOPAR)	バナナ、野菜、バルミート (やしの芽)、茶	希望する	抹茶技術、お茶の実オイルの搾油・商品化、地方のアグロツーリズムの基礎調査およびプランナー会社
サンパウロ州	⑪ モジダスクルーズ農村組合	野菜、柿、ピワ、花 (ラン)、きのこ	希望する	農業機械
サンパウロ州	⑫ 弓場農場	穀物、グアバ、マンゴー、マカダミアナッツ、オクラ、野菜、シイタケ、柿、ライム	希望する	日本で珍しい種類のジャム
サンパウロ州	⑬ サンパウロ花卉組合	ラン、鉢物、観葉植物、切花	希望する	---
ロライマ州	⑭ ロライマ日伯協会 (ANIR)	コメ、大豆、バナナ、アサイー、アセロラ、クアス、野菜、生食用トウモロコシ、パパイア	希望する	品質管理指導
ペルナンブコ州	⑮ ノバリアンサ農協 (COANA)	ブドウ、マンゴー	希望する	農業用品、保存機材
パラ州	⑯ トメアス農協 (CAMTA)	熱帯フルーツ/瓜・*: カカオ、黒胡椒、油糧種子 (大豆やひまわり等)	希望する	日本への輸出 (パートナーシップ)
パラ州	⑰ トランスアマゾンカ農協 (COOPATRANS)	カカオ	希望する	カカオ、チョコレート
パラ州	⑱ サンタイザベル・サントアントニオダウア農協	デンデヤシ、パパイア、胡椒、アサイー、肉生、鶏	希望する	日本への輸出
バイーア州	⑲ ジュアセイロ農協 (CAJBA)	ブドウ、マンゴー	---	---
マツグロソドスル州	⑳ バルゼアアレグレ総合農協 (CAMVA)	鶏卵	希望する	卵の加工食品 (プリン、マヨネーズ、卵豆腐など)、麻鶏・卵の殻・鶏糞の利用
マツグロソドスル州	㉑ スールマツグロセンセ農協 (Copasul)	大豆、トウモロコシ	希望する	タビオカの輸出
マツグロソドスル州	㉒ コパセントロ農協 (COPACENTRO)	大豆、トウモロコシ	希望する	穀物の加工 (動物の飼料など)
ミナスジェライス州	㉓ スールミナス農協 (CASM)	柿、アテモヤ、デコボン	---	---
ミナスジェライス州	㉔ サンゴタルド地域協議会	人参、ニンニク、アボカド、ジャガイモ、コーヒー	希望する	製品の販売と技術の習得
ミナスジェライス州	㉕ アルトパラナイーバ農協 (COOPADAP)	人参、ニンニク、トウモロコシ、大豆、コーヒー	希望する	日本への輸出
ミナスジェライス州	㉖ オエステミネイロ農協 (CAOM)	大豆、トウモロコシ、フェイジョン豆、小麦	---	---
パラナ州	㉗ ユニオンカストレンセ農協 (UNICASTRO)	大豆、トウモロコシ、小麦、ジャガイモ	希望する	生産物に付加価値を与える、農業技術の連携、機械及び機材の輸入、農産物の輸出
パラナ州	㉘ インテグラダ農協	大豆、トウモロコシ、小麦、コーヒー、オレンジ	希望する	---
パラナ州	㉙ パラナ日伯文化連合会	日本文化普及	希望する	日本での成功モデルの技術指導 (大豆、小麦、トウモロコシ、果物)
パラナ州	㉚ 南伯ロンドリーナ農協	アボカド、ライチ、アテモヤ	希望する	ライチに付加価値を与える
サンタカタリーナ州	㉛ サンジョアンキン農協 (SANJO)	リンゴ、ブドウ、グアバ、スモモ、梨、ジュース、ワイン	希望する	日本への輸出、FOB価格によるロジスティクス面の支援
サンタカタリーナ州	㉜ ラーモス移住地 (UNIFRUTA)	ニンニク、穀物、温帯果樹、野菜、竹	希望する	---
アルゼンチン				
ミシオネス州	㉝ ハルディンアメリカ生産者組合	マテ茶、キャッサバ澱粉、瓶詰加工品 (野菜ピクルス、果物ジャム)	希望する	マテ茶の輸出
ブエノスアイレス州	㉞ メルコフロール (Mercoflor)	切花、鉢物	---	---
ブエノスアイレス州	㉟ エコフロール (Ecoflor)	切花、鉢物、苗	---	---
パラグアイ				
アマンバイ県	㊱ アマンバイ農協	大豆、トウモロコシ	---	---
イタプア県	㊲ ラバス農協	大豆、小麦、トウモロコシ、ソルガム、ナタネ	---	---
イタプア県	㊳ ビラボ農協	大豆、小麦、トウモロコシ、ソルガム、ナタネ	---	品質管理指導、農業散布指導、港湾開発投資、日本海運企業との連携を利用した穀物輸出ルートの開発
パラグアリ県	㊴ コルメナアスンセーナ農協	トマト、ピーマン、レモン、メロン、ブドウ	---	農業機械、病害耐性のある種子、無害な殺虫剤、効果的な殺菌剤など
アルトパラナ州	㊵ イグアス農協	大豆、小麦、トウモロコシ	希望する	大豆、小麦、トウモロコシ、チアシード、マカダミア、牛肉など
アスンシオン市	㊶ パラグアイ日系農協中央会		希望する	農協に投資あるいはビジネスの展開を希望する企業、食品加工企業
ボリビア				
サンタクルス県	㊷ コロニア沖縄農牧総合協同組合 (CAICO)	大豆、小麦、トウモロコシ、米、サトウキビ、モロコシ	希望する	農産物から新たな商品を作り出すこと、ゴマ、チア、加工機械
サンタクルス県	㊸ サンファン農牧総合協同組合 (CAISY)	鶏卵、大豆、米、マカダミア	希望する	加工品の日本への輸出、米粉製造、稲作機械、中古機械・機具

生産量など、より詳細な情報は下記ウェブサイトからご確認いただけます。

平成 31 年度 中南米日系農業者等との連携交流・ビジネス創出委託事業 <http://www.nikkeiagri.jp>

南米日系農業者との農業・食産業ビジネスにご関心がある場合はぜひご連絡ください。

【問い合わせ先】事務局：中央開発株式会社 海外事業部 担当者：余川、松尾

Tel：03 - 3207 - 1712 E-Mail：overseas@ckcnet.co.jp